

# 代行バスによる運行状況

項目	JR美祢線	代行バス (令和5年7月4日～)
運行車両	 A silver and blue JR Meiwa Line train stopped at a station platform.	 A blue and white replacement bus with a wheelchair symbol on the front.
所要時間 (厚狭駅⇔長門市駅)	1時間4分	1時間21分 (+17分)
運行本数 (平日)	上り (長門市駅⇒厚狭駅) 9便 下り (厚狭駅⇒長門市駅) 9便	上り (長門市駅⇒厚狭駅) 10便 下り (厚狭駅⇒長門市駅) 9便
停車場所	JR美祢線全12駅	湯ノ峠駅を除く11駅 (駅周辺を含む) + 美祢青嶺高校内
最大定員数	112人/両 ※最大2両連結運行あり	75人/台 ※車両により異なる
車内トイレ	あり	なし

# 代行バス運行上の課題



- 通学時間帯の便は立席を含め、ほぼ満席の状態である。  
⇒ 厚保駅では車内混雑により、高校生が乗車できない日があった。
- 乗降に時間を要し、ダイヤ通りの運行ができていない便もある。
- バス車内にトイレが設置されていない（鉄道車両にはトイレ完備）。
- 代行バスでは、法律上（道路運送法第4条貸切）、車内で運賃の收受ができない。  
そのため、定期券利用以外は、駅舎の收受ボックスに入金する必要がある。  
⇒ 特に、於福駅では道路状況により駅前まで代行バスが乗り入れることができないため、国道上のバス停に停車しており、降車者は離れた駅舎まで跨線橋を渡り運賃を支払う必要がある。
- 当初は、山陽本線に乗継ができない便があった（高校の始業時間に間に合わない）。  
⇒ 8/21以降、上り便（長門市駅⇒厚狭駅）を一便増やすことにより、改善されている。
- 美祢青嶺高校の生徒（厚狭⇒美祢）が始業時間に間に合わない。  
⇒ 10/30以降、運行ルートの変更（美祢青嶺高校内停車：厚狭駅7時40分発便のみ）により改善されている。



## これらに対する現時点でのJRの見解

- 全国的にバスの運転士不足が問題となっており、代行バスも中国JRバス(グループ会社)のみでは運行できないため、地域のバス会社(船木鉄道・サンデングループ)にも協力を依頼し、現在の便数での運行体制を確保できているが、当社としてこれ以上の増便等の要望に応えることが困難な状況である。
- 於福駅への進入については、公民館前の花壇が支障しているほか、駅前に至る道路の道幅自体が狭いため、対向車が来た場合に離合ができない等の安全上の問題があり、国道上に発着させている。バス停付近に運賃回収箱を設置することができないか、設置箇所・設置方法について検討している。